



TOOTH FAIRY
トゥース フェアリー

TOOTH FAIRY 2010年度活動報告

歯の妖精からの贈りもの





目次

- 02 はじめに
- 03 寄付の流れ
- 05 小児がん・難病支援プロジェクト

- 07 ミャンマー学校建設プロジェクト
- 08 歯科医師と患者の対談・寄付者からのお手紙
- 09 数字で見る TOOTH FAIRY
- 10 代表挨拶

はじめに

トゥース フェアリー

歯の妖精「TOOTH FAIRY」とは？

西洋では抜けた乳歯を枕元に置いて寝ると夜中に歯の妖精 TOOTH FAIRY がこっそりその歯をもらいに来て、お礼にプレゼントと交換していくと言われています。

歯の治療で役目を終えた金属も、子どもたちを喜ばせる素敵なプレゼントにかえられたら、という思いからこのプロジェクトは始まりました。



トゥース フェアリー

歯の妖精「TOOTH FAIRY」プロジェクトについて

歯科治療や入れ歯に使う金属は、金やパラジウムなどを含んだ合金でできていて、沢山集めてリサイクルすることで、子どもたちを支援する大切な資金となります。

TOOTH FAIRY プロジェクトは、この活動に共感した歯科医師の皆さまが患者さまの協力により集めた金属をご寄付いただくことで、成り立っています。歯科医師だから出来る社会貢献。本当に支援を必要としている子どもたちへ、「夢」や「希望」というプレゼントを届ける「歯の妖精」となってください。

「TOOTH FAIRY」プロジェクトスタッフからのご挨拶



長谷川 隆治
サーフィン、スケボーが趣味。若者に交じってまだまだ頑張っています。TOOTH FAIRYでは個性豊かな全国の歯科医師の先生方との交流を楽しんでいます。普段はなかなかご挨拶できない患者の皆さまにも心より感謝しています！



山崎 美加
佐賀県出身で雄大な自然に囲まれてすくすくと育ち、元気を取り柄。趣味は写真を撮ることです。歯科医師の皆様の思いを子供たちに届けます。多くの皆様のご協力、応援をよろしく願います。



清水 亜寿歌
学生時代に初海外でネパールへボランティアに行き、発展途上国の問題を肌で感じました。たくさんの方の笑顔が増えるこのプロジェクトに携われることを嬉しく思っています。歯科医師の皆様の温かいご声援に支えていただき、本当にありがとうございます。



田代 純一
NPOで約3年間働き、日本財団に戻ってきました。歯科医師の皆様、患者の皆様が支えるこのプロジェクト。皆様と一緒にあって、多くの子どもたちが夢を持ち、心の豊かな社会になるよう頑張っていきたいと思っております。

寄付の流れ



歯の治療でいらなくなった金属や
入れ歯の寄付をお願いします。
使わなくなった指輪やネックレスなどの
貴金属も寄付できます。

回収した貴金属

540kg

2011年1月25日まで
集計分

換金総額

1億6千万円

2011年1月25日現在

2009年～2010年で
5回の換金を
行いました。



寄付された金属はリサイクル
されてお金に変わります。

寄付

小児がん・難病支援 プロジェクト

小児がんや難病に苦しむ
日本の子どもたちを笑顔に。

詳しくは

P.05



ミャンマー学校建設 プロジェクト

勉強がしたいと願う
ミャンマーの子どもたちを笑顔に。

詳しくは

P.07



日本初の小児ホスピス

海のみえる森



美しい海が見える『湘南大磯』の豊かな自然の中で
生きるちからを育む場所。



難病や重い障害と闘う子どもたちとその家族や兄弟を受け入れ、レスパイト（休息）を提供するほか、心理的・社会的問題の相談・支援、死別後のビリーブメントケアを行う施設を設立します。

日本初の小児がん
専門施設

チャイルド・ケモ・ハウス 夢の病院

いつも家族が側にいて、
笑って暮らせる家。
そんな『夢の病院』が誕生します。

小児がん化学療法ハウスを建設。
小児がんに関わる医療者、コメディカル、ボランティアの人材育成・小児がんの子どもと家族のQOLの向上に関わる活動も行います。



重い障害や難病をもつ子どもは、日本に20万人

医療の進歩により、新生児の死亡率は極めて低くなりましたが、一方で呼吸器など生命を維持する機器の助けを借りなくては生きられない重い障害や難病をもつ子どもが国内に20万人もいると言われています。子どもを介護する家族は、365日24時間体制となり、体力的にも精神的にも疲れきっています。



生きられる時間が限られた子どもと 心労と看護で疲れた家族に休息の時間を

生まれつきの重い障害や治らない病気で生きられる時間が限られた子どもと、心労と看護で疲れきった家族の休息（レスパイト：数日間のショートステイ）を提供する施設が「海のみえる森」です。介護で疲れきった家族が、安心して子どもを預け、子どもたちは普段できない体験を通し、自分たちの世界を広げていきます。TOOTH FAIRYは、2012年に日本初の小児ホスピス設立を目指しています。

豊かな自然の中で
かけがえのないひとときを

TOOTH FAIRYプロジェクトのご支援により、超重症児たちのもう一つの家が生まれます。豊かな自然と安心できる環境の中で、かけがえのない時間を過ごすことのできる国内初の施設を目指します。

一般財団法人 海のみえる森
事務局長 | 甲斐 裕美さん



わずか2坪の空間で過ごす、小児がんの子どもたち

1年間に小児がんの発症は2000~3000人。亡くなる子どもは1年間に約900人。治療の中心となる化学療法は長期間の入院生活になります。病院は闘病の場であると同時に、生活の場となります。病院には主に母親が付き添いますが、付き添いが許可されていない病院では、夜は子どもひとりで過ごすしかありません。現在は、感染症に対する抵抗力が弱っている小児がん患児が、感染症疾患の小児と同じ病棟に入院しているのが現状で、小児がん専門施設はありません。



がんになっても、子どもが子どもらしく いきいきと生活できる環境の実現を

小児がんと診断され治療方針が決まった子どもたちが、感染予防などで様々な配慮が必要な半年から1年程度続く化学治療を受けるための専門施設です。病院とは違い、家族と一緒に住むことができます。小児がん患者とその家族が考えた、夢の病院は「家」でした。TOOTH FAIRYは、2013年に夢の病院建設完了を目指しています。

小児がんで入院中だった6歳の息子が、抜けた乳歯を枕元に置いて寝ました。次の朝、TOOTH FAIRYが残したコインを見つけ病棟のベッドで大喜びしていた姿を覚えています。でも息子の本当の願いは、家族と一緒に眠ること。家族と一緒に寝ることが許されない、祖父母ともはしゃぐことができない環境で、息子は1年以上過ごしました。厳しい治療中だからこそ家族でゆっくり過ごせる環境が欲しい。それが私たちの願いです。

小児がん患児の母 | 田村 亜紀子さん

2012年
(完成予定)

活動の目標

1.1億円

寄付目標金額
(改修費等として)

神奈川県
中郡に
施設完成



難病や
重い障害をもつ
子どもたちが
兄弟や友人と
思いっきり遊べ、
介護する家族は
安心して眠れる。

2013年
(完成予定)

活動の目標

3億円

寄付目標金額
(建設費として)

兵庫県
神戸市に
施設完成



家族と一緒に
住むことができ、
子どもが
子どもらしく
生活できる。

最貧国への学校建設

ミャンマー 学校建設



ミャンマーのシャン州に
TOOTH FAIRY学校が
10校完成しました。

ミャンマーの人は素朴で控えめ、
信心深く最高に親切な人々。
民族に誇りを持った心豊かな
最貧国、それがミャンマーです。



ミャンマーの学校事情

ミャンマーの学校は、小学校4年間、中学校4年間、
高校2年間、その上に大学があります。小中学校の
授業料は無料ですが、シャン州では小学校に行けるのが
3人に1人、中学校に進めるのがその中の3人に1人、
高校はさらに3人に1人の進学率です。

その理由は、近くに学校がないから通えない、授業料は
無料でも、制服や文具代、弁当代などが出せない、
家の仕事のお手伝いをしなければならないなどです。

“村の開発”と、“学校の持続的運営”を同時に行う

南シャン州はミャンマーの中でも開発が遅れている
地域で、学校の数も少なく、校舎が老朽化してボロボロ
というところもあります。TOOTH FAIRYの学校は村人
全員が「自分たちの学校」だという意識を持ってもらう
ために村人も話し合いに参加し、学校建設の資材や、
労働力を提供してもらっています。

学校を建てて終わりではなく、村の皆でブタを飼育したり、
学校農園でできた作物の売上で学校のメンテナンス費や
教師の給与にあてています。



これまで私の村には小学校がなかったので
2時間かけて歩いて通わなければなりません
でした。私の妹や小さな子供たちは遠く
で学校に通えませんでした。

村に小学校ができて、小さな子も学校で勉
強ができてうれしいです。日本の歯科医師
のみなさん本当にありがとう
ございます。学校の先生に
なるために頑張ります。

マウンボヨーさん(11歳)



活動の
成果

10校

学校が無事完成
(2010年12月)



多くの生徒が
勉強できて、
先生の
地域雇用にも
つながる。



学校の
持続的運営
のために
村が発展
していく。

TOOTH FAIRYを始めた きっかけは患者さんから

阿崎先生：患者さんの板垣さんからの紹介がきっかけです。
もともと歯科医師として何かできることはないかと考えてお
りましたので、板垣さんに教えてもらった時は「これだ！」と
思いました。

板垣さん：先生との出会いはもともと急に歯が痛くなり予約
もなく飛び込んできた私を優しく治療して下さいました。きっ
かけです。治療中にたまたま雑誌を読んでみかけた「歯医者
さんができる社会貢献」の事をお話するととても興味を持って
下さいました。

将来は親子二代で TOOTH FAIRYに参加したい

阿崎先生：TOOTH FAIRYのいいところは、歯科医師だから
できるという事、手軽にできる事、毎日確実に協力できると
ころです。誰かの役に立っているという喜びを日々感じなが
ら仕事をしています。

板垣さん：大学生時代に障害児施設で人形劇をするボラン
ティアに参加していました。子どもが好きなので、TOOTH
FAIRYは子どもへの支援になるというところに共感を覚え
ました。診療に来たときも、「今日は金属がこれぐらいたまっ
たよ！学校完成したよー」など先生がいろいろな事を教え
て下さるので、毎回お会いするのが楽しみです。

阿崎先生：患者さんとTOOTH FAIRYについて話すことも
楽しいですし、息子と共通の話題もできました。息子も現在

歯科大学に通っており、将来は歯科医になる予定です。
息子に「ミャンマーには学びたくても学べない子がいて、歯
科医師がその子達を助けているんだよ」とTOOTH FAIRY
の話をしたところ、「いい取組みだね。僕も将来は参加した
い」と言っていました。TOOTH FAIRYを通じて息子と社会
のために何ができるかということも話すようになりました。

患者さんと楽しみながらTOOTH FAIRYにご協力して下
さっている様子がとてもよく伝わりました。阿崎先生、板垣
さんお忙しい中お時間頂きありがとうございました。
将来は親子二代でのご参加楽しみにしております。

インタビューア：山崎美加 清水亜寿歌

対談 歯科医師×患者さん

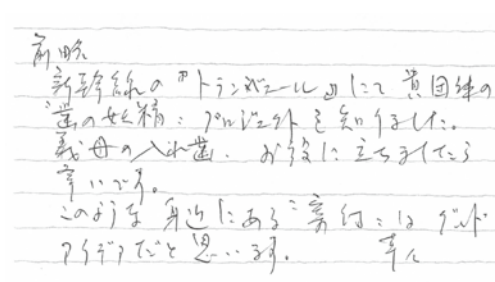


息子と社会のために
何ができるかという
ことも話すように。
あさき歯科医院 阿崎正之先生



子どもへの支援になる
というところに
共感を覚えました。
板垣圭子さん

寄付者からのお手紙



ありがとう
ございます。

いただいた
お手紙は
大切に保管
しています。



先日、叔母が亡くなり、入れ歯の
処分を考えていた所、週刊誌に
記事が載ったので、送らせて頂
きます。

前略おめい下さいます。
突然お手紙 差出す大礼お 好評下さい。
今迄ずつと 家の老を愛読しついでに用ひ止ま
りません。
今日 家の老を月号を閉じておつくりしました。
その記事は、いふくむつから寄付下さるという記事
で、
捨てられ、もつけないし、今迄私を支えてくれた歯
なさんと、大事にしなさい。
役に立つなら、なんぼも、寄付ありませ
ん。
役に立たない、いふくむつから、送らせて頂きます。
いふくむつから、いふくむつから、送らせて頂きます。
未筆で、大礼おつくり、貴国同様の発展をお祈
り。
天礼おつくり。
合掌。

数字で見る TOOTH FAIRY

2010年度登録件数
(累計)

3,535
医院

都道府県別参加医院数

1位 東京都 326	2位 愛知県 287	北海道 123	石川県 29	岡山県 48
3位 大阪府 257	7位 北海道 123	青森県 36	福井県 21	広島県 98
4位 神奈川県 209	8位 福岡県 118	岩手県 44	山梨県 14	山口県 47
5位 兵庫県 177	9位 千葉県 113	宮城県 62	長野県 70	徳島県 26
6位 埼玉県 125	10位 静岡県 107	秋田県 23	岐阜県 77	香川県 36
		山形県 41	静岡県 107	愛媛県 32
		福島県 45	愛知県 287	高知県 27
		茨城県 77	三重県 41	福岡県 118
		栃木県 63	滋賀県 38	佐賀県 45
		群馬県 53	京都府 99	長崎県 41
		埼玉県 125	大阪府 257	熊本県 53
		千葉県 113	兵庫県 177	大分県 29
		東京都 326	奈良県 66	宮崎県 31
		神奈川県 209	和歌山県 71	鹿児島県 53
		新潟県 99	鳥取県 13	沖縄県 13
		富山県 14	島根県 15	

歯科医師会としてご参加いただいた皆さま

山県歯科医師会(岐阜県)、小城・多久歯科医師会(佐賀県)、東海市歯科医師会(愛知県)、伊都歯科医師会(和歌山県)、藤沢市歯科医師会(神奈川県)、中京歯科医師会(京都府)

2010年度「歯の妖精 TOOTH FAIRY」にかかる収支報告書 自 2010年4月1日 至 2011年3月31日

	決算額
I 収入の部	
歯科撤去金属売却収入	128,279,481 ※1
寄付金収入	353,225 ※2
当期収入合計	128,632,706
前期繰越収支差額	40,971,653
収入合計	169,604,359
II 支出の部	
分析精製手数料支出	3,666,933 ※3
事業費支出	24,771,000 ※4
	25,000,000 ※5
当期支出合計	53,437,933
当期収支差額	75,194,773
次期繰越額	116,166,426



※1: 2010年度の金属売却額(税込)合計134,510,108円から、預かり消費税相当額6,230,627円を引いた額
 ※2: 歯の妖精TOOTH FAIRY参加医院等からの現金寄付
 ※3: 2010年度リサイクル分析精製手数料合計金額(税込)
 ※4: ミャンマー学校建設10校分として(82.57円×300,000ドル=24,771,653)
 ※5: 財団法人 海のみえる森、子どものホスピス設立のための費用の一部として

社会貢献の新たな展開を目指して -全国に広がる参加歯科医院の輪-

2009年6月に日本財団主催・本会協賛で開始されたTOOTH FAIRYプロジェクトにご協力いただいた多くの先生方に、日本歯科医師会を代表して心から感謝申し上げますとともに、今後も全国の参加歯科医院が本事業を継続的に支援し、さらにその輪を広げていただきますようお願い申し上げます。本事業は、不要となった歯科の撤去金属が患者さんのご理解のもとに歯科医院から寄付され、その金属を換金した殆ど全額が国内外の社会貢献活動に活用されることが大きな特色です。なお、本事業に係わる人件費や広報費、撤去金属の運搬費用などは全て日本財団が負担されており、そのことに心から敬意を表する次第であります。2010年度はかなりの寄付が集まり、本会と日本財団との間で既に決定していた、ミャンマー連邦北東部のシャン州での10校の学校建設という社会貢献事業を実施することができました。さらに、本年2月にはわが国で初めてとなる二つのプロジェクトについても合意し、準備を始めました。



社団法人
日本歯科医師会
会長
大久保 満男

一つ目の小児ホスピス「海のみえる森」(神奈川県大磯町)は、重篤な病気や障がいを持つ小児とその家族を支えるための休息(レスパイト)の場の提供で、2012年12月にオープン予定です。二つ目の小児がん専門施設「チャイルド・ケモ・ハウス」(兵庫県神戸市)は、家族とともに生活しながら小児がん患者が治療を受けられる住環境を24時間提供するもので、2013年4月のオープンを目指しています。いずれも国内初となる両プロジェクトでは、施設の整備や運営に携わるNPO(財団)を支援するだけでなく、歯科医師会が係わる事業であるからには、施設利用者への口腔ケアを中心とする歯科保健サービスを提供したいと考え、地元の歯科医師会とその協力体制について協議をしております。われわれの想像を絶する大変に厳しい看護の状況にあるご家族のご苦労が、このプロジェクトにより少しでも緩和されることを心より願って協力をしていきたいと存じます。ご協力いただく先生方と患者さんの小さくとも大切な行動の積み重ねが二つのプロジェクトを支える大きな力となり、ひいてはそれが我が国の寄付文化を醸成する一助となることを期待してやみません。どうか今後とも、ご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。報告いたします。

素晴らしい日本を次世代に

日本歯科医師会大久保満男会長はじめ「TOOTH FAIRY」にご参加いただいた歯科医師の皆様、金属のご提供をいただいた多くの患者の皆様へ心から感謝申し上げます。2010年度は世界の最貧国の一つミャンマーの山岳僻地に10校の学校を建設することができました。電気もガスも水道もない厳しい生活の中にあつて、目を輝かせて勉強しているミャンマーの子どもたちの姿は、私たちが忘れかけていた生命力を届けてくれているものと感謝しています。国内では、神奈川県の大磯町に「子どものホスピス」を、兵庫県の神戸市には「小児がん専門施設」の開設を行うことを決定致しました。どちらも難病や小児がんの子どもと家族が心から望んできたものですが、国の制度の中では実現することができなかった、「日本初」の施設です。



公益財団法人
日本財団 会長
菅川 陽平

日本歯科医師会が歯科と直接関係がないこれらの分野への支援を決定したことは賞賛に値するもので、口腔ケアの領域を超え、更なる社会貢献を行う団体に進化していけることを願っております。「TOOTH FAIRY」が、日本歯科医師会指導のもとに世界でも類を見ない規模の社会貢献活動をなさっていることは、日本社会に大きな反響を呼んでいます。更にひとりでも多くのご参加をいただき、世界一の社会貢献プロジェクトをともに作ってきたいものです。TOOTH FAIRYへのご理解とご協力をどうぞお願い申し上げます。



東日本大震災で被災された皆さまに、謹んでお見舞いとお悔やみを申し上げます。一日も早い復興をお祈り致します。



患者のみなさまへ



使わない金歯、入れ歯などを寄付しませんか。



TOOTH FAIRY
参加歯科医院に持参する。
このピンク色のステッカーが
参加歯科医院の目印です。



使っていない指輪など
貴金属の寄付もお願いします。



日本財団にお送り下さい
〒107-8404
東京都港区赤坂1-2-2
日本財団「歯の妖精」係



歯科医師のみなさまへ



簡単に始められて、費用も必要なし。お気軽にお申し込みください。



① 参加のお申し込み

Webサイトからどうぞ。
ハガキ、FAX、お電話からも
お申し込みいただけます。

Webがオススメ

Tooth Fairy

検索

④ 活動報告などの 情報の公開

金属の受取報告、活動報告、
会計報告など、透明性をもって
情報公開します。



② 回収容器のお受け取り

TOOTH FAIRY事務局より、
回収容器と参加ポスター、
ステッカーを送付します。

貴医院のミニHPも作成します！

③ 歯科撤去金属を入れた 回収容器の発送

金属が集まったら、宅配便の
着払いで日本財団へお送りください。
「金属到着確認書」を発行します。



「歯の妖精TOOTH FAIRY」は、日本歯科医師会の協賛を受け、日本財団が実施しています。
参加のお申し込み・お問い合わせは、日本財団「歯の妖精TOOTH FAIRY」へお気軽にどうぞ。

Web

Tooth Fairy

検索

電話

0120-24-2471

メール

cc@ps.nippon-foundation.or.jp

(平日 9時～17時)